

まちの話題



12月6日(火)

子どもたちの愛情たっぷりの野菜を寄贈

吉浜北部保育園の園児が、吉浜まちづくり協議会の伝統文化グループの皆さんと園で育てた野菜をサロンぽっぽぽに寄贈しました。

子どもたちがリュックに詰めて直接届けた大根とにんじんは、ぽっぽぽで提供されるモーニングの野菜サラダや漬物などの食材として活用されます。自分たちが作った野菜をたくさんの人に味わってもらえることに、子どもたちは嬉しそうに野菜を手渡していました。



12月7日(水)

スポーツを通じて被災地の復興支援を

たかはまスポーツクラブ「D&Iジュニアバスケットボールクラブ」に所属する中学生選手が、東日本大震災被災地への義援金を届けに市長のもとを訪れました。これは、東日本大震災復興支援、選手の技術向上などを目的として開催された「第1回豆蔵D&Iカップ」(11月26・27日)で集められた義援金で、日本赤十字を通じて被災地へ届けられます。

選手の皆さんは、「高校でもバスケットを続けていきたい。義援金が少しでも復興のお役に立てれば幸いです。」と話してくれました。

タカハマ物語 制作現場から

市民による市民のためのドラマ「タカハマ物語」に関する情報をお知らせします。

小粒でもピリリと光る小道具たち

役を演じるキャストに物語の台本、シーンごとの撮影セット…そしてもう一つドラマに欠かせないもの。控えめながらも演出に華を添える小道具たちです。

アイドルばりの応援うちわや劇中のイベントポスターなど、主人公の大地と同年代のバコハスタッフや中高生たちが作る小道具は、中高生らしさが輝くすてきな仕上がりです。ドラマの中でぜひチェックしてみてくださいね。

